

3月20日(月・祝)

JDS 香川支部



5回目になるショッピングモールでの啓発キャンペーン

香川支部5年目の啓発キャンペーンは、3月20日に「ゆめタウン高松」で行いました。1歳から20歳までの本人と家族、合計21名が参加しました。

何度も配布に参加していて、開始前からやる気満々のガールズ。緊張してうつむきながら母に手を添えられて差し出し、受け取ってもらえて恥ずかしそうに笑うボーイ。ニコニコと愛嬌をふりまくベビー。用意した500セットの啓発チラシとポケットティッシュを1時間余りで配り切りました。

これまでキャンペーンを行ったのは4カ所で、ゆめタウン高松は2回目です。快く受け取って「頑張ってるね」と声をかけてくださる方が年々増えているように感じます。

配布が終わると、お待ちかねのランチタ

イム。中学生・高校生・青年のガールズトークに花が咲いていました。《女子会》みたいで良かったね。楽しかったね。またやりましょう。

【香川支部 支部長：橋本 美香】



ベテラン、初心者、各々の方法で配布を頑張りました！

3月20日(月・祝)

JDS 富山支部 (つなGO)



今年も県内3カ所のショッピングセンターで啓発活動

3回目となる今年は「世界ダウン症の日」前日に、富山市のフューチャーシティ・ファボーレ、高岡市のイオンモール高岡、魚津市のアピタ魚津店で、約2,500セットを配布しました。11時頃から約1時間、各1～2カ所の出入口に立ち、お揃いのターコイズブルーの「つなGO」Tシャツを着て活動。「ダウン症への理解とご支援をお願いします」と、チラシ・リーフレットとグッズの配布物を手渡し、募金も呼びかけます。

今回は会員の本人・家族(祖父母含む)だけでなく、学生やボランティアの方等、様々な立場の総勢64名が、「ダウン症」を身近に感じてもらいたいと呼びかけました。事前に「応援にきてね！」とのチラシを1,000枚配布したこともあり、例年以上の協力、

励ましが得られたようが気がします。

毎回各種グッズを提供してくださるYKK株式会社様、今回ご協力頂いた株式会社広貫堂様、内外薬品株式会社様をはじめ、ご支援・ご協力を頂いた皆様に感謝します。

【富山支部 支部長：上原 公子】



2カ所では、啓発活動後、参加者全員でランチ会交流も
 <3月20日分の残りから来月号につづく>

関連事業については「世界ダウン症の日公式サイト」をご覧ください

JDSホームページのトップ「世界ダウン症の日公式サイト」↓トップに日付順に掲載